



さんむ
はつかく
八角

こうじ
公二

議員

市長の政治姿勢と経歴について

問 今議会では、市長の学歴について調査特別委員会での調査を望む陳情が上がっています。市長は、パリ大学を卒業したということですが、1・2年はアンシユエという大学で学び、3年の時にパリ大学に編入し、そこで4年目を修了したので証明書をいただいた。

答 市長 そのとおりです。そこには、ライセンスというスタンプ印があり、計量経済学を専攻して、経済学のメトリーズ、メトリーズは日本では修士と訳せるから、経済学修士の免状だという説明を受けています。それで間違いはありませんか。



八角 公二 議員

一般質問を行う八角議員



市長 千収 椎名

答弁する椎名市長

問 フランスで、経済学修士を取得するのはかなり難しいことだと思いますが、どのような研究テーマで修士論文を書いたのですか。

答 市長 その当時、私の第4学年において、修士論文は書いていません。

問 修士論文を書かない、学位申請もしなければ修士号はもらえないはずですが、それなのに選挙公報に、パリ大学政経人文学部卒業(経済学修士)と記載することは、学歴詐称にあたりませんか。

答 市長 今日、原本を持ってきました。私が大学から頂いたものはこれだけです。これを提示することで説明をさせていただきます。

問 市民の方から提供されたフランスに住む友人のものという、パリ大学のメトリーズを証明する書類と、市長の書類とを比較した資料があります。

どちらも大学名と学部名があるのは同じですが、フランスの方の書類には、どんな科目を履修したか、研究テーマやその評価の後にメトリーズの学位を授与するとの記述がありますが、市長の書類にはそれがありません。

市長がメトリーズの学位を持つていれば、計量経済学のメトリーズの授与や、再発行できますという内容の記述があると思います。

日本では、学位がなければ大学を卒業したことにはなりません。学位を取得していないので、大使館で再発行の申請ができなかったのではありま

せんか。

答 市長 私が示した証明書には、メトリーズの証書と書いてあります。これは、私がパリ大学を卒業したことを証明するものです。

在東京のフランス大使館に、私の証明書に書かれているメトリーズを、「修士」と訳すのは間違いかどうかを伺いました。結論から言うとメトリーズを修士号と訳すのは正確だという見解を頂いています。

問 私が一番聞きたいことは、市長が所持している書類が本当に学位を証明するものなのかです。フランス大使館へは、修士論文は提出していません。学位の申請もしていません、それで経済学修士の名前を語っていいかと聞いてください。

答 市長 私の示した書類は100%正しい。私は修士号をいただいているんです。そういう解釈でいいというふうにごに書いてあります。私

がフランスの大学で、4年を終わっていたいたものには、メトリーズと書いてあります。日本の修士が終わっているなどと、一言も言っていない。

問 市長の書類は何を証明するものかわからないので、市民の方々が疑念を持ちました。原本は再交付できませんが、代わりに、フランス大使館で発行してもら

える学位の証明書を見せていただけませんかということですか。

答 市長 私が言っていないので、大使館で確認を重ねて、今日初めてみなさんにお配りできるような公式なものを提示できるようにになりました。

問 フランスと日本では学位制度が違いますから、疑念があることに對して、丁寧に承えていただければ、このような質問をすることはなかったと思います。